

公益社団法人日本技術士会東北本部 岩手県支部事業活動報告

事業名	建設ICT生産システム研究会 ；新テーマ第2回（CPD番号 - ）
委員会・研究会名	建設ICT生産システム研究会
日時	平成30年12月15日 13:30～15:00
場所	盛岡市津志田西 野田公民館
参加人数等	会員19名 オブザーバー1名 新聞社1名

活動内容

1.研究テーマについてのアンケート実施

10月22日の第1回会合の後、研究テーマの絞り込みのために研究会メンバーに「河川管理」、「インフラメンテナンス」の2項目についてアンケートを実施しました。
その結果、河川管理に関しては河道内の堆積土砂や河川施設の状況調査等について、インフラメンテナンスでは橋梁点検及び道路ポットホール検出等についての希望・回答が多く寄せられました。

その結果、「河川管理」では河口部の堆砂・閉塞を題材とした検証、およびQ-GISを活用したバーチャル河川台帳についての検証を大枠とし調整することとなりました。また、「インフラメンテナンス」では橋梁点検と路面調査を基本に、調整することとしました。

● 本日の次第 13:30～15:00(予定)

- 開 会
 - ・支部長挨拶
 - ・代表挨拶
- 議 事
 - ・アンケート結果について
 - ・研究テーマについて
 - ・河川管理
 - ・インフラメンテナンス
 - ・第3回研究会について(今後の進め方)
- 閉 会

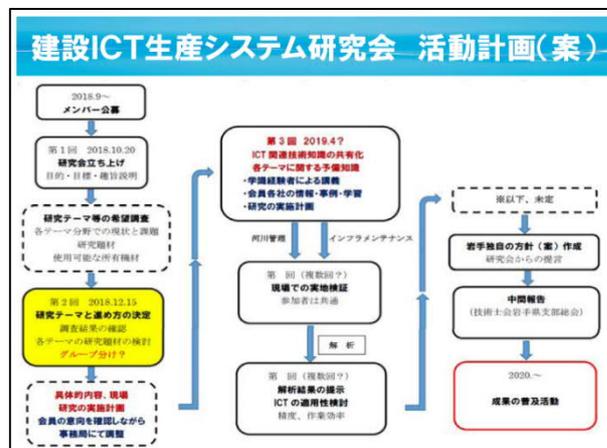


2.研究テーマの検討

アンケート結果を基に各項目での方針案について動画を交えながら示し、具体的なテーマの絞り込みに向けて討議しました。

3.今後の予定について

本日の結果を基に具体的な内容や現場、グループ分け等について調整し研究の実施計画を作成し、来年4月からは「ICT関連知識の共有化」、「各テーマに関する予備知識」について学識経験者による講義や会員各社の情報・事例発表、そして現場での実地検証に進みたいと考えています。



※ 活動状況の写真を貼り付けてください。

日刊 岩手建設工業新聞

日本技術士会東北本
部岩手県支部(小野寺
徳雄支部長)に設置さ
れ建設生産システムに
おけるICT(UAV
等)の計測・設計への
適用検討を研究してい
る建設ICT生産シス
テム研究会(安野雅満
代表)の第2回会合が

研究テーマの進め方検討
第2回 合理的な河川管理など提案
会合



日本技術士会東北本 15日、盛岡市内で開かれた。同日は、新たな河川管理システムに
おけるICT(UAV
等)の計測・設計への
適用検討を研究してい
る建設ICT生産シス
テム研究会(安野雅満
代表)の第2回会合が

盛岡市内で開かれた
建設ICT生産システ
ム研究会の第2回会合

バーが意見を交わし
た。アンケート結果で
は、河川管理の課題と
して「土砂管理」「河
川整備の考え方」「河
川管理設計に要求され
るデータ」などがキー
ワードとして挙げられ
た。インフラメンテナ
ンスでは、対象として
橋梁を中心に砂防、道
路、港湾が候補として
挙げられていた。

続いて、安野代表や
村上副代表が新テーマ
についてそれぞれ説
明。河川管理の研究テ
ーマでは、合理的な低
コスト河川管理手法の
検討・開発に向け具体
的な提案が行われた。

第3回の会合は4月
以降に開催を予定。I
CT関連の技術や知識
の共有化などを図る。
同研究会は、14年8
月に発足。災害時にお
けるICTの活用を目的
とした研究に取り組
んできた。

これまでにUAV
による3D空間計測お

より解析▽計測精度の
検証▽3D現況地形モ
デルの作成▽3D設計
モデルの作成▽3D現
況地形モデルと3Dモ
デルの連係・統合の
成果を得た。研究成果
をもとに県の各出先機
関での技術研修・普及
活動を展開してきた。
災害時におけるICT
T活用に関する研究の
成果が出たことから、
今年8月に新たな研究
テーマとして河川管理
とインフラメンテナ
ンスを設定し、新たなメ
ンバーを募集。同支部
会員ら22人がメンバ
ーとなり、10月には第1
回会合を開き、今後の
進め方などについて検
討。

その後、新テーマに
関しメンバールにアンケ
ートを実施。河川管理

については、河川管理
ナンスに関しては、対
上の課題や提供資機材
象や選定理由などを調
査した。

同研究会は、14年8
月に発足。災害時にお
けるICTの活用を目的
とした研究に取り組
んできた。

これまでにUAV
による3D空間計測お

建設ICT生産システム研究会・新テーマに関する研究会メンバー名簿

	氏名	部門・専門	所属・役職	12月15日
1	安野 雅満	心理・環境	(株)タックエンジニアリング	
2	村上 功	建設・総監	(株)昭和土木設計	
3	鈴木 浩行	建設・総監	(株)昭和土木設計	
4	平井 公康	建設・総監		
5	浅利 宗徳	農業・総監	(株)東北プランニング	
6	出口 清悦	建設・総監	東北エンジニアリング(株)	
7	菅原 常彦	建設・総監	県南広域振興局土木部花巻土木センター	欠
8	川野 好宏	建設	(株)東開技術	
9	高橋 正博	建設	県北広域振興局土木部	
10	多田 信之	建設・総監	(株)タックエンジニアリング	
11	原田 昌大	建設(土補)	(株)タックエンジニアリング	
12	千葉 一博	UAV・3D計測	(株)タックエンジニアリング	
13	佐々木 聖	UAV・3D計測	(株)タックエンジニアリング	
14	川村 典敬	GIS	(株)タックエンジニアリング	
15	榊原 健二	3次元設計	(株)TOKU PCM	
16	佐々木 高志	3次元設計	(株)昭和土木設計	
17	松原 和則	建設・総監	(株)土木技研	
18	高橋 一哉	建設(土補)	(株)土木技研	
19	林 大輔	建設(土補)	(株)土木技研	
20	中野 義文	3次元設計	(株)土木技研	欠
21	岩崎 正二	博士(工学)	(株)昭和土木設計	欠
22	鈴木 基彦	建設(土補)	東北エンジニアリング(株)	

【学識経験者】

小笠原 敏記 : 岩手大学理工学部(河川)

大西 弘志 : 岩手大学理工学部(施設) : 予定

【オブザーバー】

松本 健司 : 岩手県県土整備部河川課

齋藤 久 : 岩手県県土整備部道路環境課

吉田 祐介 : 岩手県県土整備部建設技術振興課

小野寺 徳雄 : (公社)日本技術士会東北本部岩手県支部

出席